

**海南校舎 MONTHLY TIMES**  
**1月号 平成24年 1月30日発行**

**森と泉に囲まれたコースで マラソン大会**



厳しい寒波が居座っていた1月27日、校内マラソン大会を行いました。例年、紀三井寺競技場周辺で行う大会ですが、今年は改修工事のため地元海南市民グランドを発着として、わんぱく公園周辺の男子6Km、女子4Kmのコースで行いました。連日厳しい寒波に襲われていましたが、幸いにも競技中は風も治まり、時折雲間から陽も差し、絶好のコンディションで皆、気持ちよさそうな汗をかいていました（当人たちは気持ち良いのかどうかわかりませんが）。いつもながら感心をするのは、誰ひとりとしてしゃべりながらダラダラすることなく、みんな自分に負けないように一生懸命に走っていました。今年のコースはアップ



ダウンが激しく少々ハードでしたが、池の畔や森の中を走る、見学をしている者には爽やかなレースでした。優勝は男子は松山尚生君2E、女子は山本智彩さん2Dでした。（大会新記録です）

**最後の最後まで粘り抜け！**

1月14日（土）、15日（日）の両日、大学入試センター試験が行われ、本校からは86名の生徒が受験しました。受験会場の和歌山大学には早朝より3学年や進路指導部の教師が大勢出向き、この日だけは鞭ではなく脳のエネルギー源のアメを一人ひとりに手渡し激励をしました。全国各地でトラブルがあったセンター試験でしたが、本校の生徒は全員無事？に受験を終了し、16日の自己採点、21日からの三者面談を行い、月末までには勝負する大学への出願を完了しました。さあ、

2月末の個別試験に向けて本当のラストスパートです。

**現役生は最後の最後の最後の最後まで伸びます。**

心を強く持って粘り抜いて欲しいと願っています。



**光の科学 身近だけれど不思議な「光」**

1月19日（木）、教養理学科1、2年生、普通科理系2年生対象に、「SSH特別講義」を行いました。今回は宮永健史先生（和歌山大学名誉教授）を講師にお迎えして「光の科学」について講義をしていただきました。大変興味深い授業で、色々な実験器具も持参して下さい、「へえ～!!」が連続の授業でした。

**”誰かする”「誰か」を「私」にしていこう**  
**最優秀賞 1A湯川智基 君**

海南高校では環境問題を考えるエコスクール活動の一環で、標語づくりをしています。今年も冬休みの課題として1、2年生全員が考えました。そして、審査の結果、最優秀賞1編と優秀賞2編、佳作4編が選ばされました。何事でもそうです。難しいけれど「誰か」じゃなく、まず「自分」が動くことが大事なことなんですね。

優秀賞 やってやる タツ年こそは無駄をタツ 2B 橋本あきほさん

優秀賞 袋より バッグの方をエコひいき 1D 南川雄星君

佳作 2A 宮前君 2A 山崎君 1A 小笠原君 1A 塩崎君

**読み語りボランティア～図書委員会活動～**

1月30日（月）、下津町の塩津小学校にて「読み語りボランティア」を行いました。何日も前から猛練習を重ねた5名の語り手が、小学生に心情を込めて語り、こどもたちにも大好評でした。図書委員会の精鋭たちは下記の5名です。



1A 上杉さん 2A 山崎君 2C 上野山さん 2D 竹谷君 2D 谷中さん

**SSH活動 新規指定申請を行いました**

平成16年度から8年間実施してきたスーパー・サイエンスハイスクール（SSH）活動が最終年度を迎えました。そこで、過去8年間の活動を継続・発展させ、さらに国際性を育成する英語での活動を行うために、新たに平成28年度までの5年間の新規指定申請を行いました。研究指定の決定は3月末頃になります。新規5年間の指定が受けられなかった場合は、経過措置のSSH活動（2年間）を行う予定です。これからも色々な情報を得ながら、充実したSSH活動に取り組んで行きたいと考えています。

**2月の予定**

- 1～3日 沖縄修学旅行（2学年）
- 9日 公務員模試
- 11日 マーク模試（2学年）
- 15日 1、2年学年末考査発表
- 22日 1、2年学年末考査（～28日）
- 29日 卒業式予行 卒業生を送る会

**3月1日 10:00 卒業式**